

大地の芸術祭

開幕間近！第2回大地の芸術祭

第2回大地の芸術祭開幕まであとわずか。作品制作も急ピッチで進められています。下条地区中峯スキー場付近の棚田に巨大な姿を現した「盆景-II」(作家・古郡弘)の制作現場では、地元下条中学校の全校生徒が地域の皆さんに混じって汗を流していました。市内でも大規模なこの作品、完成をお楽しみに。

7.10 平成15年(2003)

十日町ステージ越後妻有交流館	
「キナーレ」オープン	2~5
大地の芸術祭作品紹介	6~13
第6回十日町広域圏合併任意協議会	14・15
信濃川試験増放流実施	16
第9回十日町石彫シンポジウム	17

十日町ステージ越後妻有交流館

キナーレ 2003.7.12 グランドオープン

新潟県及び十日町地域広域事務組合が推進する「十日町地域ニューにいがた里創プラン」の中核施設、十日町ステージ越後妻有交流館「キナーレ」が7月12日(土)にグランドオープンします。十日町市はもちろん十日町地域広域6市町村の観光・交流拠点施設です。



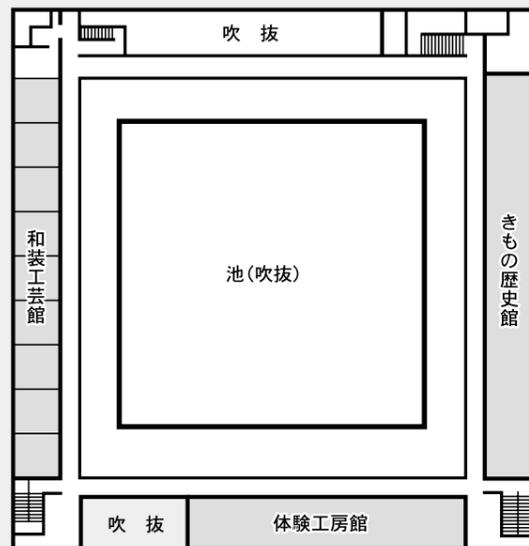
キナーレの概要

- 名称及び愛称
 (名称) 十日町ステージ越後妻有交流館
 (愛称) キナーレ
 位 置 十日町市本町6丁目
 事業主体 十日町地域広域事務組合
 運営主体 (財)十日町地域地場産業振興センター
- 施設概要
- ・構造 鉄筋コンクリート造2階建(温泉棟は平屋)
 - ・敷地面積 22,724㎡
 - ・建物延床面積 6,903㎡ (回廊棟4,772・温泉棟1,799・機械室棟332)
 - ・駐車場収容数 普通乗用車約360台
 - ・設計監理者 (株)原広司+アトリエ・ファイ建築研究所



回廊棟
2F

開館時間 10:00~18:00
休館日 毎週水曜日



施設概要・料金表

■温泉棟・明石の湯

●営業時間 10:00~22:00 毎週水曜日休館

入館	大人(中学生以上)	500円
	小学生	300円
	子ども(小学生未満)	無料
	回数券 11枚綴り	5,000円
有料個室	通常 2時間まで	2,000円
	延長 30分ごと	1,000円
交流ルーム	専用使用:一般 1時間あたり	300円
	専用使用:物販など	3,200円

■回廊棟1F

●開館時間 9:00~22:00 毎週水曜日休館

回路	楽市楽座出店 1区画・1日あたり	1,000円
	専用使用:一般 1㎡・1日あたり	20円
	専用使用:物販など	50円
多目的ホール	専用使用:一般 1時間あたり	800円
	専用使用:物販など	9,500円

■回廊棟2F

●開館時間 10:00~18:00 毎週水曜日休館

きもの歴史館	大人(高校生以上)	300円
	中学生	100円
	小学生以下	無料
体験工房館	手織体験 各種	400~15,000円
	染め・手描体験 型染・各種	500~10,000円
	友禅染・各種	500~10,000円
	絞り染・各種	500~10,000円
	ローケツ染・各種	500~10,000円
	着用体験 各種	5,000円



きもの歴史館

十日町きもの美しさや楽しさにふれることができる博物館です。過去から現代に至るまで、どのようにきものが楽しまれてきたかなどを4つのテーマで展示するほか、直接きものにふれたり袖を通したりすることができます。



体験工房館

専属のインストラクターによる「織り」「染め」「手描き」「着用」などの体験ができます。また、手織りや染めの実演が見学できるほか、オリジナル製品の販売も行います。



和装工芸館

十日町産地の和装品や和製品を展示・販売するコーナーです。市内のきものメーカーや問屋、小売店など9店が出店します。

明石の湯

大浴槽・企画風呂・2種類のサウナなどが完備された浴室、80畳の無料休憩室などが整備されています。最大収容規模は360人。また、池を望む「交流ルーム」では夏場、ビアホールを開店します。



多目的ホール

豪華な吹き抜け空間は、各種展示会や物販などに利用できます。壁面には、平山郁夫画伯のガラスモザイク壁画「長安の残輝」(タテ3.76m×ヨコ8.0m)が設置されています。

楽市楽座「キナーレ市」

回廊1階の南北面を使い4~11月の第2・4日曜日に開催する、フリーマーケット形式の「市」です。第2回大地の芸術祭期間中は、毎週土・日曜日に開催予定です。



回廊棟
1F

開館時間 9:00~22:00
休館日 毎週水曜日



明石の湯
(温泉棟)

営業時間 10:00~22:00
休館日 毎週水曜日



明石の湯スタッフ

関口恵子さん (27歳)

キナーレに入ってみると、とても近代的できれいで、今までこの辺にはない、すてきな建物でした。冷たく大きいだけだと思っていましたが、ほかの温泉との違いやギャップを感じました。皆さんからも高級感を味わっていただき、ちょっとリッチな気分できつろいでほしいですね。お客様の反応がとても楽しみです。



体験工房館スタッフ

豊福亜紀子さん (34歳)

キナーレは建物自体が和だけどモダンで、とてもおもしろいです。体験工房館は、染め・織り・着用体験ができ、予算や時間に応じてコースも豊富です。また、今ではなかなかお目にかかれない古い高機も3台置いてあります。見るだけでもおもしろいので、体験工房館ときもの歴史館にぜひ一度お越しください。



参加作家・作品紹介 ④⑩ 作家：ミエレル・レーダーマン・ユゲレス(アメリカ)

「スノーワーカーズ・バレエ」

- 作品展示場所=十日町ステージ
- パフォーマンス=妻有大橋下河川敷



除雪車のバレエ(編成舞踏)による一大パフォーマンス・イベントです。冬期間、除雪車のオペレーターとして活躍している皆さんと作家が協働で、動きを組み立てます。また、プロセス全般もビデオに収め、会期中に十日町ステージ内で上映します。

日ごろは目立たないものの、重要な社会基盤を担う作業労働者とその活動にスポットを当て、たたえる作品です。同時に妻有の雪を夏に感じ、考える作品となります。

「スノーワーカーズ・バレエ」 パフォーマンスIN妻有大橋

除雪車によるバレエパフォーマンスを7月21日(海の日)に妻有大橋下河川敷で行います。雪国の暮らしを守る巨大な除雪車が、雪のない真夏に繰り広げる巨大なパフォーマンスをお楽しみください。

- 日時=7月21日(海の日)午前11時～正午
- 見学料=無料
- その他=当日は信濃川河川敷に駐車場を設けます。動いている除雪車の周囲は大変危険ですので、必ず警備員の指示に従ってください。
- 問合せ=大地の芸術祭中心市街地事業推進事務局 (☎57-6531)

十日町ステージ内に案内所を開設します

7月20日(日)から、十日町ステージ越後妻有交流館内に大地の芸術祭の案内所『十日町トリエンナーレセンター』を開設します。作品鑑賞のためのさまざまな情報提供やチケット販売、ワークショップ受付、関連グッズ販売などを行います。また会期中は、ほくほく線十日町駅コンコースにもインフォメーションを設けます。

●問合せ=十日町トリエンナーレセンター (☎57-6531)
※十日町トリエンナーレセンターの開設に伴い、大地の芸術祭中心市街地事業推進事務局の電話番号は7月20日から☎57-5111(十日町商工会議所)になります

参加作家・作品紹介 ③⑨ 作家：キム・ソラ/ギム・ホンソック(韓国)

「ルーフトップ・ラウンジ」

- 作品展示場所=駅通り



周囲を山々に包まれた十日町の風景のすばらしさを、より多くの人から体感してもらおうと、交流の場としてラウンジを制作します。見晴らしのよいラウンジが登場するのは、街並みが一望できる駅通りのセントラルパーキングビル屋上です。

□マンチックで心地よい空間には、風で軽やかになびく吹き流しのようなカーテンが取り付けられます。この夏、駅通りの新しいシンボルとなることでしょう。

参加作家・作品紹介 ③⑧ 作家：クリスチャン・バステアンス+ナン・フーヴァー(オランダ)

「真実のリア王」

- 作品展示場所=GSIクレオス(本町1)



▲十日町織物を素材に、作家のインスピレーションで作られた衣装

「真実のリア王」はシェークスピアの不朽の名作・リア王を作家が現代の越後妻有版に作りかえた劇作品です。芸術祭前夜祭の7月19日(土)と21日(海の日)の夜、日本が抱える深刻な「過疎化」をテーマに松代ステージで上演します。主人公は妻有の「老人たち」です。また、衣裳の素材には、十日町織物が使われています。上演後も市街地で衣装展示を行い、広域一体の盛り上げを図ります。(作品展示は上演終了後の7月23日(水)からとなります)

参加作家・作品紹介 ③⑦ 作家：中川幸夫

「夢ひらく妻有」

- 作品展示場所=GSIクレオス(本町1)



▲大地の芸術祭のポスターにも使われている中川幸夫作品(参考作品)

昨年のプレイベント「花狂」では、大空から舞い落ちる花びらで5,000人の観客を魅了した作家が、再び越後妻有に登場します。中川幸夫氏は、大地の芸術祭公式ポスターとパンフレットに使われている作品も制作した、前衛を歩む生け花作家です。

十日町の誇りである「きもの」に着眼し、今も残る荘厳な機屋で、地元の反物を素材に、作家独自の空間をつくり出します。真夏の妻有で、風を呼び涼を呼ぶ『空想の夢ひらく場』が現れます。

参加作家・作品紹介 ④④

作家：郷 晃

「シルクの水脈」



●作品設置場所=十日町ステージ北側緑地

十日町の養蚕^{ようさん}の歴史は古く、8世紀には東大寺にシルクが献納されたという記録が残っています。

繭玉^{まゆ}を思わせる信濃川流域の安山岩を、輪のように円く配置します。雪が融けるように少しずつ背が低くなり、また、外側に広がるようなその配置は、越後妻有の緩やかな歴史の流れと未来への時間の広がりを見せています。

参加作家・作品紹介 ④①

作家：袴田京太郎

「血族のカーテン」



●作品展示場所=GSIクレオス(本町1)

色とりどりの電気コードを、いびつに編んで上から下へと人にも似た動物が連なる形をつくりまします。人形たちが連なるさまはあでやかで、どこかこっけいで、もの悲しくもあり、乾いた死のイメージも内包しています。人形たちは電気をまるで血や遺伝子のように全身に充満させ、通電によって次の個体へとつなぐことでしか、自分がそこで機能する「意味」を伝えることができません。

この彫刻は、仮設の障壁として部屋をまん中で二つに仕切ることで、空間をも変容させます。

◀コードの中を目に見えぬ電流が「血」のごとく流れます

参加作家・作品紹介 ④⑤

作家：ジャン=フランソワ・ブラン
(フランス)

「空の水」



●作品設置場所=十日町ステージ温泉棟

温泉利用者が、環境的なアート的美しさを体験できる空間を、光りによって演出します。

空から雨が降ってくる様子、水面の反射光がきらめく様子、水蒸気となって再び空に上昇していく様子をイメージした色や形が違うネオンが、コンピュータ制御で点滅します。また、昼間は影のうつろいを眺めることができます。

季節や時間によって、さまざまな表情を楽しむことができる作品です。(作品は明石の湯に入湯しないと鑑賞することはできません)

参加作家・作品紹介 ④②

作家：王 功新(中国)

「米 雪」



●作品展示場所=GSIクレオス(本町1)

大都会に暮らす人々の生活風景や足早に仕事場に向かう群衆などのイメージが、4つの和机に投影されます。速度を上げて変化するものと昔から変わらないもの、両方を受け入れてきたかたに生きる人々の思いが浮き彫りにされてくるかもしれません。

5つめのテーブルには、雪のように米が降るさまが止まることなく映し出され、すべてのイメージは雪の中に消えていくようです。

参加作家・作品紹介 ④⑥

作家：星野健司

「火を護る螺旋の蛇」



●作品設置場所=十日町ステージ北側緑地

広島に投下された原爆の火を、福岡県星野村出身者が持ち帰り、家族で守り続けました。その火を受け継ぎ、平和のシンボルとして星野村で今も燃え続ける「平和の火」。この火を分火し、平和への願いを込めてつくられた記念碑は、その由来から、小さな火をそっと守るような形です。

古来から大地の守護神とされるへびをかたどった作品は、いつまでも平和な大地を祈る現代の小さなほこらとなることでしょう。

参加作家・作品紹介 ④③

作家：スティーブン・アントナコス
(ギリシャ/アメリカ)

「3つの門のためのネオン」



●作品設置場所=十日町ステージ北側緑地

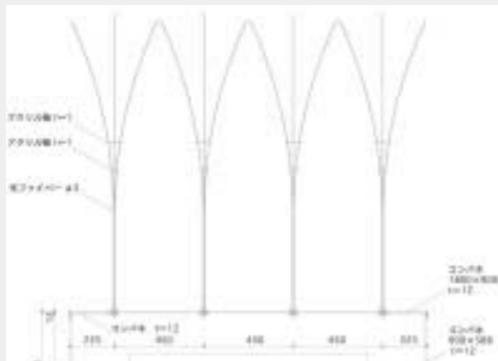
ニューヨークを拠点に、光りをテーマとした作品を発表している作家です。駅やビルの外壁など公共的な場所で大規模な作品を発表し、アメリカのパブリックアートに多大な影響を与えています。作品にあらわれる色鮮やかな光りは、生まれ故郷であるギリシャの陽光を再現しています。

十日町ステージ越後妻有交流館では、クールな建築空間と好対照な、鮮やかな色彩を持つ光の作品によって、新しい建築の顔となる風景が作りだされています。

参加作家・作品紹介 ④9

作家：渡辺^{まこと}真理+法政大学渡辺研究室

「Fiber Stalks」



●作品展開場所=西寺町空き地

十日町に深い関係の繊維に着目した作品です。近年さまざまに変容を遂げている繊維ですが、作品では近代的な繊維の光ファイバーやペットボトルなどのリサイクル素材であるペットファイバーなどを使用して、繊維に対する新しい視点を示せるような「場」を作ります。また、発光型の光ファイバーを使用することによって、昼と夜でまったく印象の異なる場が出現します。

参加作家・作品紹介 ④7

作家：林^{はやし}剛人丸^{ごうじんまる}

「ゴー・フライト」



●作品展開場所=駅通り

飛行は、住む空間や体験する時間を考えるのに、とても有効な運動だと作家は考えています。会場を訪れた人に滑空機を渡し、飛ばしてもらいます。会場の地図には滑空機の発射場所とそれを拾った場所などが印されていきます。滑空機実物、デッサン、記録写真などが展示され、飛行の様子がイメージできるような空間が現れます。また、駅通りのアーケード天井には、滑空機を吊るすインスタレーション(展示)を行います。

参加作家・作品紹介 ⑤1

作家：小泉^{まさあ}雅生+東京都立大学小泉研究室

「あかるいアキチ」

●作品展示場所=駅通り



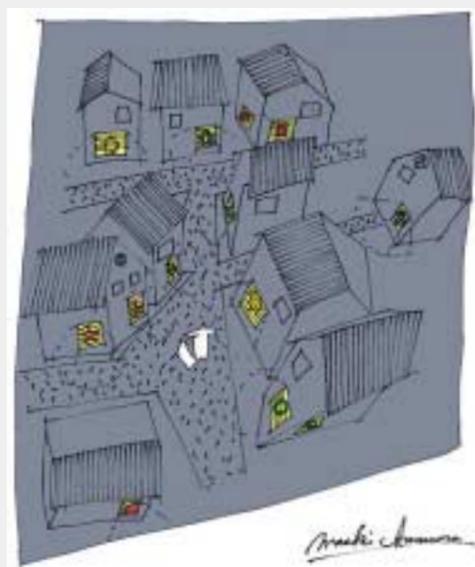
駅前商店街の空き地を埋め尽くすようにペットボトルを利用した照明器具を設置して、明るく照らします。照明器具は、来訪者がメールや携帯電話でアクセスすることによって点灯します。それぞれがアクセスすることによってはじめて点灯するこの照明器具を通じて、空き地はコミュニケーションのきっかけとなる空間へと生まれ変わります。

参加作家・作品紹介 ⑤0

作家：今村雅樹+日本大学

「イエ ノ シルシ」

●作品展示場所=昭和町2丁目周辺



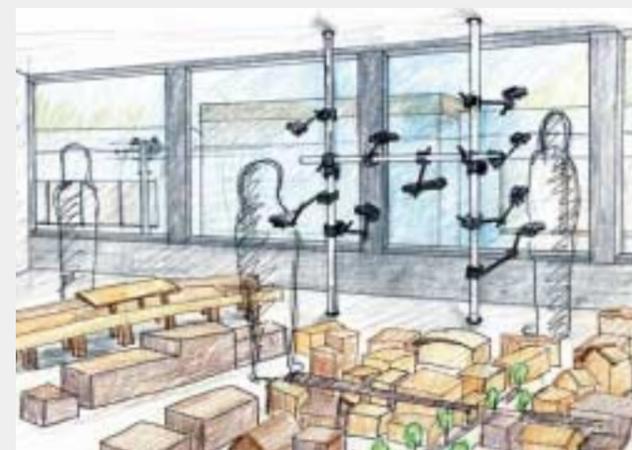
冬の十日町に欠かせない雪囲い。その素材に半透明で軽量のポリカーボネート板を利用して、雪囲いを真夏に再現します。各家の新しい家紋をワークショップで制作し、ポリカーボネート板にペイントします。半透明のため、屋内外ともに光の量が変化し、既存の雪囲いがつくる独特の雰囲気は一変します。また、家々の明かりがともれば、家紋が浮かび上がる仕組みになっています。

参加作家・作品紹介 ④8

作家：磯崎^{いそざきみちよし}道佳

「3年後に向けた伝言ゲーム2003 (10年プラン)」

●作品展示場所=十日町商工会議所



作家はこの土地をもっと知りたいと、2000年の大地の芸術祭からプロジェクトをスタートしました。「伝言ゲーム」というワークショップを継続的に行い、地域の魅力を子どもたちといっしょに探そうというものです。ミニチュアの十日町と伝言ゲームでつくられた見張り塔で、観客もワークショップを追体験することでしょう。

磯崎道佳ワークショップ 手作り見張り塔で ずいっ〜と十日町



見慣れた街、住み慣れた郷土を屋上という普段と違う角度から眺めたとき、子どもたちはどんな発見をするでしょうか。そして普段行き交う街を、端から端まで自分たちだけの暗号が飛び交ったとしたら、どんなに「ワクワク」するでしょう。そんな子どもたちの心をくすぐるワークショップが磯崎道佳によって6月28日(土)・29日(日)に行われました。小学生など約50人の参加者が10班に分かれ、段ボールを素材に宇宙基地や星など思い思いの見張り塔を作りました。そして、班ごとに見張り塔を設置したビルとビルの屋上をつなぐ、伝言ゲームを行いました。伝言ゲームとともに、故郷を愛する気持ちも伝わる2日間となりました。

作品介绍 ⑤4

「短編ビデオ・フェスティバル」

「短編ビデオ・フェスティバル」は芸術祭の目玉として、会期中通して開催されます。美術館・映画館という非日常的な空間で作品と向き合うのではなく、より日常的な空間で人々が出会い、交流を生み出す手段として映像作品を捉え、レストランや駅待合室などで上映します。

上映作品は、世界中からの応募402作品の中から一次審査を通過した28作品が期間中順番に上映されます。

さらにこれらの中から芸術祭期間中に行われる2次審査によって優秀作品が選ばれます。

- 市内上映場所＝
ほくほく線十日町駅待合室
オーム電機商会(昭和町3)
十日町娯楽会館ピリヤード場(本町5)
グルメハウス(田中町西)
みのや食堂(本町2)



▲上映作品から(左)『月物語』(右)『言葉の学習』

- 申込み 企画人事課企画係
☎57-3111(内線215)
- サイクリングツアー 7月27日(日)
午前9時～午後4時・十日町ステ
ージ発
- 自転車カントリーリング 7月26日(土)
午前9時～午後4時・総合体育館
屋内グラウンド
- 日時・会場 〓
- 募集対象 〓 小学5年生～大人40人
※小学生は保護者同伴

顔にはペインティングをし、色とりどりのTシャツを着て、彩色した自転車でサイクリングをします。サイクリングの一群は街を抜け、神社などで休憩しながらゆつくりと走ります。このツアーは大地の芸術祭の開催をアピールするパフォーマンスでもあります。

松宮喜代勝 「大地と遊ぶ」 ワークショップ 参加者募集



鑑賞用パスポート 好評発売中

大地の芸術祭の作品を鑑賞するためには、「パスポート」が必要です。作品鑑賞にお出かけの際は、必ずお買い求めください。

また、会期中にパスポートを持っていると、博物館など地域の公共施設や温泉施設の入場割引などのサービスを受けることができます。

■パスポート販売所(市内)：十日町トリエンナーセンター(十日町ステージ内、7月20日以降)、企画人事課、中心市街地事業推進事務局、情報館、公民館本館・各地区館、広域事務組合企画振興課(クロス10内)

■問合せ：企画人事課企画係(☎57-3111内線215)

■その他：①パスポートで全作品を1回ずつ鑑賞できます。パスポートをお持ちでない人は各作品につき200円の個別鑑賞料が必要になります。②パスポート1枚につきお一人様のみ有効です。

③普段の生活の中で目に入ってしまう場合は鑑賞とは定義しません。④前回の芸術祭では、無償の家族パスポートを全戸配布しましたが、今回は配布しません。

対象	6市町村にお住まいの人		6市町村以外にお住まいの人		
	地域優待パス (妻有圏域住民 高校生以上)	地域優待パス (妻有圏域住民 小・中学生)	一般 パスポート	大学・シルバー パスポート	小・中・高 パスポート
前売り料金 (～7/19)	500円	無料 (学校を通じて配布 します)	2,000円	1,600円	700円
当日料金 (7/20～9/7)			2,400円	2,000円	

参加作家・作品介绍 ⑤2

作家：原広司+アトリエ・ファイ建築研究所

「十日町ステージ越後妻有交流館」

●作品設置場所＝本町6-1



7月12日(土)にオープンする十日町ステージ越後妻有交流館は、芸術祭の大切な作品のひとつでもあります。日本を代表する建築家のひとり、原広司氏による建築で、1辺72mの回廊部分と温泉棟の2棟から成り立っています。

中東のバザールから着想を得て設計された回廊部の中央には池が配置され、イベント開催時には排水して露天の広場として使用できます。

世界でもめずらしいほど鮮やかな四季をもつ土地に建てられたステージは、ひとつの建築・ひとつの屋根でその季節感を表現し、現代的な「市」を出現させます。

また、大地の芸術祭期間中、十日町ステージの敷地内には10作品が展示される予定です。

参加作家・作品介绍 ⑤3

作家：堀浩哉&ユニット00

「記憶するためにー 私には夢がある」

●作品展示場所＝旧織物会館2階



テーマは夢。若者たちは今、出口のない閉そく状況にあります。しかし、どんなに苦しい状況でも夢みることを止めることはできません。夢だけが閉ざされた扉を開く原動力になるのです。

作品は、十日町市の若者と行うパフォーマンスと、ビデオインタビューした映像を室内に設置した蚊帳に映し出すインスタレーション(展示)の2部構成となります。

多くの若い人々に「夢」や「現実」を聞き、積極的に未来を創造するために「今」を映す試みです。

「記憶するためにー 私には夢がある」 パフォーマンス

作家堀浩哉&ユニット00が市内で「夢」についてインタビューを行った若者たち約20人が、大地の芸術祭開会直前の舞台上でパフォーマンスを繰り広げます。テーマは「私たちに夢がある」。閉そく状況の世の中でも、夢見ることを止められない若者の力を表現します。

十日町ステージの回廊に囲まれた巨大な池の真ん中に仮設される能舞台のような場所をつくります。周囲を観客に囲まれた最高の舞台上で繰り広げられる「自己解放の瞬間」を、ぜひご覧ください。

- 日時＝7月20日(日)午後5時～5時30分予定(開会式直前)
- 会場＝十日町ステージ(回廊中央)
- 入場料＝無料

第6回十日町広域圏合併任意協議会

新市将来構想検討委員会が新市将来構想を中間報告

6月27日(金)、第6回十日町広域圏合併任意協議会が中里村総合センターで開催されました。新市将来構想検討委員会(高津富士男委員長・川西町)が新市将来構想の中間報告(別冊参照)を行ったほか、新市の名称選定方法についての確認や福祉関係の事務事業についての協議が行われました。概要をお知らせします。

新市将来構想の中間報告

新市将来構想検討委員会では、2月から6回にわたりワークショップ方式を中心に新市将来構想を検討してきました。

中間報告では、まず、十日町広域圏5市町村の現状が報告され、5分野(自然環境・人口動向・産業動向・生活環境・行政状況)から見た課題が示されました。これらの課題を踏まえた上で、合併の必要性と効果について、「自治能力の向上と総合的行政の展開」「厳しい財政状況」「日常生活圏の拡大」の観点から報告されました。



また、新市づくりを進めていく上で現在の課題を克服していく必要があり、10年、20年先を見据えた「活性化の素材として、地域の個性・資源を積極的に活用する」「定住人口・交流人口の増加を図り、地域経済の発展につなげる」「地域間・官民間の協働により、圏域全体で相乗効果を生み出す」などの視点が必要不可欠としています。(詳細は別冊をご覧ください)

新市の名称選定方法

新市の名称については、7月開催の合併任意協議会に提案される小委員会設置案が報告されました。小委員会では、10月をめどに名称案の公募を行い、3から5案程度を11月末を目標に選定し、最終決定は法定協議会で行う方針です。

事務事業確認事項

以下の事項について確認、または修正後確認されました。

①要援護世帯除排雪補助事業

市町村社会福祉協議会が実施している事業で、要援護世帯の除雪経費に対して助成している。5市町村とも実施しており、現行の限度額は25,000円から51,300円(十日町市は25,000円)。平成13年度で一番高い中里村の実績平均を少し上回る33,000円を限度とし、雪処理券を交付する。ただし、豪雪などの異常気象の場合は別途考慮する。

②寝たきり老人等介護手当

介護保険給付費が低い在宅介護を進めるために、要介護3以上の高齢者を在宅介護している場合に、一定要件のもと、介護者に月額5,000円を支給する。なお、合併後3年

をめどに見直しをする。

③在宅重度心身障害児者介護手当

障害者福祉の充実のため、合併後も実施する。5市町村の現支給額で平均的な月額5,000円(十日町市5,000円)を介護者に支給する。対象要件などについては、十日町市を例に要綱を制定する。ただし、現受給者については支給対象者として継続する。

④高齢者軽度生活援助事業

・自立型ホームヘルプサービス事業と病院付き添い事業は、現行の十日町市の制度を適用する。
・除排雪補助事業は、33,000円を限度とし、雪処理券を交付する。ただし、豪雪などの異常気象の場合には別途考慮する。対象者の条件は現

制度を参考に新市で検討する。

⑤介護保険料の基準月額、賦課、納期

介護保険料は、同一負担、同一給付の原則に基づき、16年度中に見直し、合併時に統一する。ただし、第3期介護保険事業計画を念頭に、介護保険会計の健全運営を考慮した保険料とする。なお、保険料の普通徴収は、毎月納付とする。

⑥介護保険特別給付

介護保険給付は法定給付のみとし、特別給付は廃止する。ただし、おむつ等購入費支給事業は一般会計で行うこととし、住民税課税世帯は月額3,000円、住民税非課税世帯は月額6,000円とする。特別給付にかかる経費は、すべて

介護保険料の現状と紙おむつ等購入費支給事業

	15年度保険料基準月額	特別給付の有無と内容
十日町市	3,300円	有 紙おむつ支給月額6,000円
川西町	2,900円	有 保険料第1・2段階の在宅サービス利用料5割軽減 紙おむつは一般会計
中里村	2,906円	無 特別給付なし 紙おむつは一般会計
松代町	3,000円	有 紙おむつ支給月額10,000円の9割
松之山町	3,360円	有 紙おむつ支給月額7,000円

高齢者の介護保険料に上乗せすることになっており、介護施設の増床などで、さらに介護保険料が上がることで予想されることから、おむつ給付については特別給付から除外する。

保育料の軽減率は再協議

⑧重度心身障害児者紙おむつ等購入費支援事業
3市町村が実施している制度で、入所施設が少ない実態から事業を継続する。助成額は、住民税課税世帯は月額4,000円以内、住民税非課税世帯は月額8,000円以内とする。

「保育料の軽減率は、5市町村平均の28.6%に近い30%を目標とし、第3子の保育料は半額とする。ただし、軽減率の高い松代町・松之山町は、それぞれ3年・5年で段階補正する」の提案に対し、委員から「軽減率をもう少し上げてほしい」、「特定地域性もあり、当面現状を継続する形でもよいのでは」などの意見が出されました。発言を求められた幹事会代表の関口十日町市助役は、「ほかの協議会も均一性をとっているところが多い。料金が上がることもサービスの向上があることを理解してほしい」と説明しました。この件に関しては、幹事会で再度検討し、協議会で再協議することになりました。

第7回 十日町広域圏 合併任意協議会

日時：7月24日(木)午後1時30分～
会場：クロス10(本町6)
内容：・新市の名称選定小委員会の設置について
・事務事業調整について

第8回 新市将来構想検討委員会

日時：7月29日(火)午後1時30分～
会場：市保健センター
内容：・共通ワークショップ
・部会ワークショップ

※協議会・委員会は公開です。傍聴にお出かけください。

⑦介護保険料の独自減免

一定要件に該当する低所得高齢者に対する独自減免は、3市町が実施している。減免条件も同じことから3市町の制度を適用する。

問合せ：合併推進課

☎57-3111 内線288

THE 9th

TOKAMACHI STONE SCULPTURE SYMPOSIUM

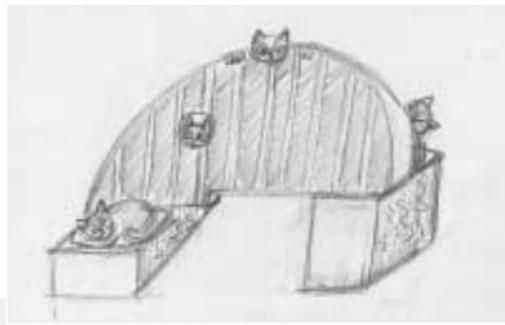
第9回十日町石彫シンポジウム

■期間＝7月30日(水)～8月20日(水) ■制作会場＝十日町市総合体育館北側広場(西本町1)

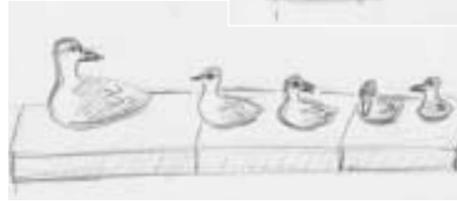
■参加作家＝尾崎 慎 佐藤賢太郎 新谷一郎 高田 大



制作者 尾崎 慎
設置場所＝水国織物株(駅通り)



制作者
佐藤賢太郎



設置場所＝株イチムラ(本町3丁目)

設置場所＝
田畑屋商店株(本町2丁目)



制作者 新谷一郎
設置場所＝神明水辺公園(下条)



制作者 高田 大
設置場所＝駅通り駐車場

石彫シンポ作家展

■期間＝8月1日(金)
～20日(水)
■会場＝情報館ギャラリー

みんなで作る彫刻教室

陶芸の土を使って自由につくり、後日焼きあげます
■日 時 8月3日(日)
午前9時30分～午後2時
■会 場 総合体育館北側広場
(石彫シンポ会場)
■参加費 無 料
■申込み 7月25日(金)までに事務局へ

石彫作品鑑賞ウォーク

石彫作品と商店街の大地の芸術祭作品を鑑賞します
■日 時 8月10日(日)午前9時～正午
■集 合 ほかほか線十日町駅西口広場
■用意するもの 帽子、タオル、水筒など
■参加費 無 料
■申込み 8月1日(金)までに事務局へ

■事務局＝社会教育課(公民館本館内) ☎57-5011



～今年も実施します～ 信濃川の試験増放流

今年も7月20日から、信濃川中流域宮中ダムにおいて、夏の水温上昇期とサケの遡上^{そじょう}期に試験的な増放流が実施されます。宮中ダム(JR東日本管理)での放流計画をお知らせします。

試験増放流

試験増放流は、水温・水質調査をはじめサケの遡上調査など、水環境の改善について調査するために実施されます。

夏の水温上昇期

水温が上昇する7月20日(日)から8月31日(日)の、毎日午前10時から午後4時までの6時間、流量が増加します。現在の毎秒7トンから、平日は10・13トンに、土曜・日曜・祝日は22・65トンになります。

サケの遡上期

サケが遡上する10月1日(水)から11月9日(日)の間は24時間、毎秒7トンが19・52トンになります。宮中ダムの魚道に設置した金網製のトラップでは昨年、43尾のサケが確認され、前年と比べておよそ4倍に増加しました。放流量の増大がこの結果と結びついたらと即断はできませんが、サケの遡上について一定の効果があったと考えられます。

水環境の改善

昨年に引き続き、今年度も国土交通省では、JR東日本の協力を得て宮中ダムの試験増放流を実施し、水環境の改善効果について調査を行います。結果は「信濃川中流域水環境改善検討協議会」において報告されます。なお、これまでに開催された信濃川中流域水環境改善検討協議会の内容は、国土交通省信濃川河川事務所のホームページ(<http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/>)をご覧ください。

信濃川の増水に注意

本格的な夏を迎え、水の事故が増える季節になりました。

JR信濃川発電所では、河川での水難事故防止のため、信濃川沿岸にダム放流警報用サイレンを設置しています。ダムの水を放流するときは警報しますので、早めに安全な場所に避難してください。サイレンに気づかなくても、増水してきたらすぐに避難してください。

とりわけ、次の場合は増水が早いので、十分注意してください。
▼台風などの集中豪雨で河川が増水し、ダムから放流するとき
▼発電所の設備が故障し、浅河原調整池の余水路から放流するとき

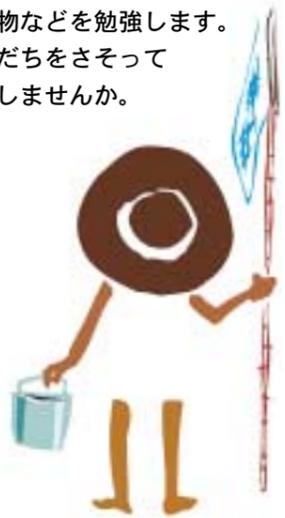
子どもたちだけの川遊びは非常に危険です。危険な遊びを見かけたら一声かけて、子どもたちを水の事故から守りましょう。



■問合せ 市建設課 克雪利雪対策室 ☎57-3111(内線270)
または 国土交通省信濃川河川事務所 ☎0258-32-3020

子ども博物館パート1 信濃川で水遊び!

博物館と博物館友の会では、みんなで信濃川でカヌー遊びや川の生き物などを勉強します。友だちをさそって参加しませんか。



川の中を のぞいてみよう!

- 日 時 = 7月28日(月)午前8時30分～午後4時
- 集合場所 = 博物館
- 会 場 = 信濃川河畔 魚沼橋付近 (小千谷市岩沢)
- 募集人員 = 小学4～6年生、先着20人
- 参加費 = 1,000円 (保険、消耗品ほか)
- 講 師 = 雪国自然学校の皆さん
- 持ち物 = 昼食・水筒・水着・魚とり網・ゴーグル・タオル・水中履物 (スノーカーなど)・雨具・ビニール袋
- 服 装 = 運動着・運動靴・帽子
- 日 程 = 午前: 観察
午後: 水遊び、まとめ
- 申込み = 7月21日(海の日)までに、参加費を添えて申込書を博物館に提出してください。(申込書は博物館窓口に配置)
- 問合せ = 博物館 (☎57-5531)
- お願い = 家の人とよく話し合ってから申し込んでください。申し込んだ後で参加できなくなった場合は早めに連絡してください。

平成15年度博物館講座

時の記憶を手がかりに… — 資料から歴史を読み解く —

歴史研究の基となる「資料」を意識した講座です。
知的好奇心を刺激し、学ぶ楽しさを満喫してみませんか。

- 会 場 = 博物館
- 受講料 = 無 料
- 受講資格 = だれでも参加できます。興味ある講座のみの参加もできます
- 講義時間 = 毎回午後1時30分～3時30分
- 申込み = 博物館に申込書を提出してください。電話、FAXによる申込みもできます
- 問合せ = 博物館 (☎57-5531 FAX57-6998)

期 日	講 師	テ - マ	内 容
7月26日(土)	川村知行先生 (上越教育大学助教授)	仏像が語りかけるもの ～その心とかたち～	県内の仏像の特徴や歴史的・美術的価値を検証する
8月2日(土)	本井晴信先生 (県立文書館専門文書研究員)	古文書から見えてくること	古文書から読み解かれる歴史の実像をさぐり、古文書の基礎知識について学ぶ
8月9日(土)	佐野良吉先生 (県民藝協会会長)	その後の大井田氏を追って	南朝衰退後の大井田一族の動向を諸記録からたどる
8月23日(土)	渡辺三四一先生 (柏崎市立博物館学芸員)	石佛・石塔の分布は語る ～地域の信仰と歴史～	当地方の石佛・石塔の分布を元に、地域信仰の広がりや実態にせまる

十日町プレミアム商品券発売!

市内の中小小売業などを支援するため、10%の特典(プレミアム)付き商品券を発売します。プレミアム商品券は1,000円券11枚綴りで1万円です。数に限りがありますので、ぜひ早めにお買い求めください。



販売期間

7月18日(金)～10月31日(金)までの平日、午前10時～午後5時まで※発売総額が5,000万円に達した時点で終了します

販売所

十日町商工会議所、水沢商工会、市商工観光課、川治・中条・吉田・下条・水沢地区公民館※8月1日(金)以降は、十日町商工会議所のみとなります

購入方法

各販売所で1冊(1万円)単位で購入してください※1枚(1,000円)単位の購入はできません

有効期限

15年10月31日(金)※有効期限を過ぎた商品券は無効です。期限内にご利用ください

利用方法

・プレミアム商品券が利用できる店は、右の「十日町プレミアム商品券加盟店」の表示がある、市内中小企業の小売業・サービス業・飲食業などです
・1,000円単位で利用できますが、おつりは出ません
・1回あたりの利用額の上限は30万円です
・次の商品やサービスには利用できません

問合せ

十日町プレミアム商品券実行委員会事務局 (十日町商工会議所内) ☎57-5111

情報館の扉をあけて心の冒険にでかけよう

夏休みがやってきます。子どもたちは学校から離れ、さまざまな体験をし、新たな知識を身に付けることでしょう。そんなときにおすすめしたいのが、十日町情報館です。この夏あなたは情報館の扉を開けて、どんな心の冒険にでかけますか。

私たちは読書を通じて、たくさんを知り、それまで知らなかった多くの人々に出会うことができます。読書は私たちに生きることのすばらしさを教えてくれます。特に子どもたちは、幼児期から良い本と出会うことで、自然と本を読むようになるといわれています。子どもの興味と読む力にあつた本を情報館で見つけてあげてください。情報館には図画工作、科学実験、自然観察など夏休みの課題に役立つ本やビデオもあります。

この夏、快適な情報館で、親子いっしょに読書をお楽しみください。

十日町情報館には、児童向け図書が約22,000冊、大人向けなども含めると約105,000冊の図書があります。そのほかにもビデオテープ約2,700本、CD約1,700枚が取りそろえています。世界の情報を探るインターネット体験コーナーやAVブースも気軽に利用できます。





問い合わせ
健康福祉課健康増進係
TEL 57-3111(内線143)

日本一の健康都市をめざして

- 歩けあるけ運動
Outdoor(アウトドア)
- 検診率100%運動
e-Health(ヘルスチェック)
- 隣近所の声かけ運動
Community(コミュニティ)
- 乳幼児期から、正しい食事をとる運動
eat(イート)

食中毒シーズン本番です

なぜ起こるのか？

食中毒は、食中毒原因菌やウイルスがついた食品・飲料水、ふぐの肝、毒きのこなど、体に有害なものを飲食することによって起こります。食中毒の原因の9割以上が、サルモネラや病原性大腸菌などの「細菌」です。

家庭でも多く発生！

学校や旅館などと違い、家族全員が食中毒にかかってもあまり話題にはなりません。家庭での発生率は全体の約4分の1を占め、飲食店に次いで第2位です。

食中毒予防三原則

次の3つの原則を注意することで、簡単に食中毒を予防することができます。

- 清潔**
目に見えない食中毒菌への対策は、何と言っても「清潔」にすることです。食品などに菌を付けないようにしましょう。
◆手洗いはこまめに
調理する前は、石けんで手を洗い、調理中も汚れたものにふれたら、すぐに手を洗きましょう。
◆まな板・ふきん・たわしにも日光浴を
まな板には包丁の切り傷がたくさんあり、細菌のよい住みかになっていきます。まな板は、よく洗ってから熱湯を十分かけ、乾燥させましょう。また、時々2〜3時間は日光に当てて殺菌しましょう。ふきんやたわしは毎日よく洗い、熱湯消毒して日光で乾かしましょう。
- 迅速**
細菌は、栄養分と適当な温度・湿度があれば盛んに増殖します。細菌を増殖させないためには「常温に放置しない」「購入後は手際よく調理する」「調理後はなるべく早く食べる」ことが大切です。
- 加熱と冷却(温度管理)**
一般に、細菌は10℃から60℃までは増殖します。食品を加熱するときは、内部まで十分に火を通すことが大切です。冷蔵庫は、一時的に細菌増殖の時間を延長するのに役立つに過ぎません。過信は禁物です。

好きなことができて幸せです

青 春 リ レ ー

先月の岩田修子さんからバトンタッチ



登坂武史さん
1981年生まれ
㈱新潟ダイハツモーターズ柏崎営業所勤務

東京にある車の整備関係の専門学校を卒業後、就職して1年が過ぎました。高校生のころから車に興味があり、整備士になったかったので、毎日車をいじることができて楽しいです。片道1時間かけて柏崎まで通っています。仕事はすぐにできると思っていました。現場では全然違い、一から勉強し直しました。今は、お客様の車を丁寧に扱うことを心掛けています。好きなことをしているので、あまり苦勞してとは思わないですね。仲間体を動かすことが大好きです。仲間が集まって、バスケットボールをやったり雪まつりのツマリアンボールに参加したりしています。冬はスキーです。板やウェアは冬は車に積みっぱなしです。会社帰りにナイターに寄ることが多いです。でも、去年右手を骨折してしまいました。1か月ほど左手でパソコン打っていましたよ。

休日や休み時間などに自分の車をいじっています。お金はかけません。いつか自分で車をデザインして、組み立てて、自分の車を作ってみたいです。とにかく車をいじることが楽しくて、大好きなんです。



妻有の伝統工芸士

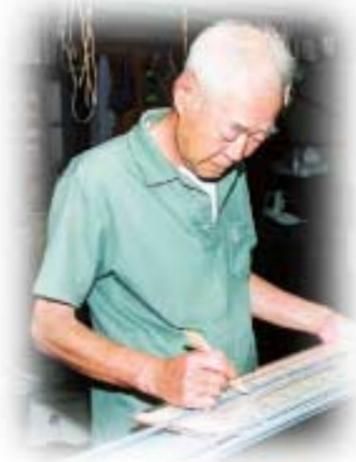
16

関口 薫さん(稲荷町2)

毎年、小学生の工場見学を受け入れます。準備に半日かかりますが、機現場を初めて見る子どもたちの顔は忘れられませんね。

ぶりに残業しました。今、機は月に百反ほど、夫婦2人でできる範囲でやっています。仕事の具合によって山遊びや畑仕事もしますが、がんばられるだけ夫婦でがんばります。2人で協力してやっていくよりしょうがないですから。

昭和9年生まれの68歳。昭和28年に実家の関幸耕加工所を継ぎ、以来、耕一筋の道を歩む。平成3年度、十日町耕染色部門の伝統工芸士に認定される。



うしろ
SMILING FACE

めぐみちゃん
16

うしろめぐみちゃん募集中です。



おおた ことろうちゃん 平成13年12月24日生まれ 北鏡坂第2

元気いっぱいでも少しもじっとしていない虎太郎ちゃん。車が大好きで、消防車や救急車、パトカーなど音が出て光る車が特に気に入っています。軽トラックを見ると「いいブー」と言っておじいちゃんの車に乗りたがるんです。

【少子高齢化社会と介護問題】
 介護保険制度は介護の万能薬ではありません。みんなで支え合ひましょう。●日時 7月19日(土)午後1時30分〜3時 ●講師 山路克文さん(新潟青陵大学助教授、「高齢化と自治体福祉施策」 「転換期の医療政策」 など著書多数)
【家庭教育のあり方を考える】
 不登校や非行行動などで訴える「子どもたちからのメッセージ」について、子どもの権利保障の視点から考えます。そこから家庭での親子のあり方が見えてくるでしょう。●日時 8月3日(日)午後1時30分〜3時 ●講師 押木泉さん(新潟青陵大学講師、不登校やいじめに関する教師・保護者指導の研究者)

【コンピュータ研修受講者を募集しています】
 定員に達していない情報館主催講座の受講者を募集しています。●募集講座 2 エクセル(表計算) 入門講座の7月23日(水)、24日(木)、25日(金)の午後2時〜4時(全3日間) ●受講料 3,000円とテキスト代1,365円 ●申込み・問合せ 情報館(☎50-5100)
【経営革新・ニュービジネスセミナー】
 新規創業予定者や経営革新・新分野進出を考える人を対象に成長分野を紹介し、創業の基本的な事柄を習得したり自社経営革新に取り組んだりしてもらうためのセミナーです。●期日 7月26日(土) ●会場 情報館 ●問合せ 十日町ローカル支援センター(☎52-7181)
【今だから、「顧客満足」を考える】
 ●時間 午後1時40分〜3時30分 ●講師 オフィスISM代表

【地域環境づくり講演会「有用微生物群は大地の芸術家」】
 住民主体の環境づくりを、有用微生物群(EM)の応用を中心に考えます。隣接するキナーレでスローフードレストランや農産物の販売も行います。●日時 8月2日(土)午後2時(開場1時30分) ●会場 クロス10 ●入場料 500円 ●講師 比嘉照夫氏(琉球大学農学部教授) ●問合せ 十日町EM研究会事務局(☎57-8891)
【青木睦子氏「今なら間に合う経営の起死回生策」】
 ●時間 午後3時40分〜5時20分 ●講師 (有)ジャイロ流通研究所代表取締役大木ヒロシ氏
【美しき二千年蓮・あじさいと「ミス十日町雪まつり」の共演を撮りませんか。】 ●期日 7月20日(日) ※小雨決行 ●会場と時間 弁天池(二ツ屋) ・午前9時30分〜10時30分、あじさい公園

【DVDオペラコンサート】
 (落之水) ・午前11時〜正午 ●参加費 無料 ●問合せ 十日町市観光協会(☎57-3345)

日時	演目
7月15日(火)	ヴェルディ 歌劇《リゴレット》
7月23日(水)	ベートーヴェン 歌劇《フィデリオ》
7月29日(火)	レオンカヴァッロ 歌劇《道化師》
8月5日(火)	プッチーニ 歌劇《ラ・ボエーム》

 ●時間=午後7時30分〜9時

【周遊観光タクシー】
 特別料金で利用できる観光タクシー ●問合せ 情報館(☎50-5100)
【長編アニメーション映画「良寛さん」】
 ●日時 8月10日(日)、午前10時30分〜11時50分、午後1時〜2時20分、午後3時〜4時20分の3回 ●会場 市民会館 ●入場料(当日) 一般 1,200円

GUIDE 講座
 お知らせ・ガイド
 市役所 TEL 57-3111

【コンピュータ研修受講者を募集しています】
 定員に達していない情報館主催講座の受講者を募集しています。●募集講座 2 エクセル(表計算) 入門講座の7月23日(水)、24日(木)、25日(金)の午後2時〜4時(全3日間) ●受講料 3,000円とテキスト代1,365円 ●申込み・問合せ 情報館(☎50-5100)

【地域環境づくり講演会「有用微生物群は大地の芸術家」】
 住民主体の環境づくりを、有用微生物群(EM)の応用を中心に考えます。隣接するキナーレでスローフードレストランや農産物の販売も行います。●日時 8月2日(土)午後2時(開場1時30分) ●会場 クロス10 ●入場料 500円 ●講師 比嘉照夫氏(琉球大学農学部教授) ●問合せ 十日町EM研究会事務局(☎57-8891)

「大井田の郷公園」オープン
 大井田地域の皆さんが構想し進めてきた公園が7月10日(木)に全面オープンしました。県指定文化財「神宮寺」を取り囲むように整備され、周囲の景観にとけ込んだ、心安らぐ公園空間です。公園の管理清掃は地域の「大井田の郷公園管理運営委員会」の協力で行われています。
 ぜひお立ち寄りください。
 ●問合せ=建設課都市計画係(内線252)

【周遊観光タクシー】
 特別料金で利用できる観光タクシー ●問合せ 情報館(☎50-5100)
【長編アニメーション映画「良寛さん」】
 ●日時 8月10日(日)、午前10時30分〜11時50分、午後1時〜2時20分、午後3時〜4時20分の3回 ●会場 市民会館 ●入場料(当日) 一般 1,200円



ボンジョルノ！トオカマチ

姉妹都市コモ市の隣町エルバからやって来た17歳のイタリア人青年が夏の間、市内でホームステイをしながらアルバイトに励んでいます。夏休みを利用してやって来たのは高校4年生(イタリアは5年制)のジョルジオ・クロチさんです。現在、市内のイタリア料理店で働いているジョルジオさんは、「日本語は難しい。十日町は小さい市だけど、何でもそろっている」と話していました。8月中旬まで滞在予定です。

まちの話題
 TOKAMACHI TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありませんでしたら、企画人事課広報広聴係(☎57-3111内線213)へ、お気軽にお寄せください。

tokamachi topics

越後名物かずかずあれど〜♪

第22回十日町小唄日本一優勝大会が7月6日(日)、クロス10で行われました。県内外の112人が自慢ののどを競い、男性の部では庭野安治さん(十日町市)、女性の部では羽田史子さん(茨城県下館市)が見事日本一に輝きました。総合優勝にも選ばれた羽田さんは、「優勝するまで来ようと心に決め、連続9回目の挑戦で念願が叶いました。十日町小唄は簡単なようで難しいです」と優勝の喜びを話していました。



自然と遊ぼう！
 6月28日(土)、「あてま森のフौरラム」が当間高原リゾートで開催され、約230人が参加しました。楽しみながら自然と人とのかわりを考えようというもので、今年で5回目となります。
 自然観察指導員による自然観察会やオカリナ演奏、環境庁環境カウンセラーの井上信夫氏による講演などが行われ、参加者は森の楽しさや自然の不思議さを満喫していました。

(1、500円)、4歳〜高校生
前売り券取扱扱い・問合せ〓公民館本館(☎57-5011)

2004十日町地域就職ガイド

日時〓7月28日(月)午後1時30分〜3時※受付時間〓午後1時〜1時30分※事前申込み不要
会場〓クロス10●対象〓来春学校卒業予定者●参加費〓無料
問合せ〓ハローワーク十日町(☎57-2407)

染織一日体験教室

ふるしきなどを作ります。
日時〓8月5日(火)午前9時〜午後4時●会場〓十日町テクノスクール●コース〓①染織コース
②染めコース●対象・定員〓小学4年生以上各コース10人●受講料〓無料●申込み・問合せ〓7月29日(火)までに、十日町テクノスクール(☎57-1105)またはホームページhttp://www.7coun.jp/teknolo/

ひとり親家庭ほのぼの交流事業 NAMARA夏まつり

期日〓第1回〓8月2日(土)〜3日(日)、第2回〓8月23日(土)〜24日(日)●会場〓しらゆり荘(六

ジャパンエンデューロ in川西が開催されます

市内をモトクロスパイクなどが走ります。●日時・市内競技区間〓7月26日(土)午前10時30分〜正午・市民スキー場跡地、午前11時〜午後2時・林道大平軽沢線●その他〓移動は公道を利用しますが、安全運転で法規を守ります●問合せ〓ジャパンエンデューロ大会実行委員会・高橋(☎61-0233)

軽スポーツクラブ主催 納涼盆踊りの集い

一足早く、盆踊りを楽しみま

寄付ありがとう

6月25日届出分まで(敬称略)

- 情報館へ=出口光男(城之古3) 登坂雅子(駅通り) 関口奈々子(昭和町4) 大熊正(上原) 能代谷麻美子(川西町) 金井建一(上越市)
- 博物館へ=滝沢ケイ(上川町) 井ノ川勝一(中里村)
- 日本赤十字社事業へ=生越信次(為永・100,000円)

市民プール開設

夏本番、市民プールを開設します。●日時〓7月26日(土)〜8月11日(月)・午前9時〜午後6時30分、8月13日(水)〜31日(日)・午前9時〜午後5時30分●入場料〓幼児(3歳以上) 50円、小学生100円、高校生・一般200円●閉場日〓毎週火曜日●問合せ〓市民プール(☎52-0737)※7月26日(土)、総合体育館(☎52-4377)

第36回少年野球大会

日時〓8月2日(土)・3日(日)●会場〓サンスポーツランド、信濃川運動公園●チーム編成〓市内同一町内または隣接町内の小学生で編成●参加費〓一チーム2、500円●申込み・問合せ〓7月23日(水)までに、総合体育

町内対抗ナイター野球

期間〓7月下旬〜8月下旬●会場〓サンスポーツランド●チーム編成〓市内同一町内または隣接町内で編成●参加費〓一チーム6、500円●申込み・問合せ〓7月16日(水)までに、総合体育館(☎52-4377)

少年相撲教室

日本相撲協会の武秀親方(元小結・大潮)と霜鳥関による教室です。●日時〓8月17日(日)午前9時〜●会場〓総合体育館●対象〓小学3〜6年生●参加費〓無料●申込み・問合せ〓8月4日(月)までに、総合体育館(☎52-4377)

キッズ サッカー教室

日時〓7月20日(日)午前9時〜●会場〓笹山陸上競技場●問合せ〓市サッカー協会富井(☎90-2163-7336)

ソフトバレーサマー大会

日時〓8月10日(日)午前8時30分〜●会場〓市民体育館●種目〓女性の部、男女混合の部●参加資格〓市内に在住または通勤

小出養護学校ふれあいの丘分校「校章募集

校章に寄せる願い〓「共に生きる」「ふれあい」●大きさ・色〓15cm正方形に収まるもの、3色以内●応募方法〓8月31日(日)までに、住所・氏名・電話番号・デザインに託した思いを添え、小出養護学校ふれあいの丘分校に提出●その他〓何人かのアイデアを取り入れて作成することもあります●問合せ〓県立小出養護学校ふれあいの丘分校(☎52-7471)

第53回県勤労者美術展 中越地区展作品募集

長岡市厚生会館で8月29日(金)〜31日(日)まで開催される美術展の出品作品を募集します。●応募資格〓県内に住所または勤務先を有する勤労者(自営業・主婦・退職者などを含む)で、応募部門についての作品の制作及び教えることを職業としない者●部門〓日本画、洋画(版画含む)、彫刻・工芸、書道、写真※各部門とも規格が定められています●応募手数料〓1点につき1,000円●受付期間〓8月18日(月)〜19日(火)●資料請求・受付場所・問合せ〓市勤労青少

スイミングスクール

会場・申込み・問合せ〓十日町体力づくりスイミングスクール(☎58-3343)
【夏休み短期水泳教室】
日時〓Ⅰ期〓7月28日(月)〜8月1日(金)、Ⅱ期〓8月4日(月)〜

スイミングスクール

日時〓7月21日(海の日)●時間と内容〓一部〓午後2時〜3時、着衣水泳、二部〓午後3時〜4時、救助・救急法

無料安全水泳講習会

期日〓7月21日(海の日)●時間と内容〓一部〓午後2時〜3時、着衣水泳、二部〓午後3時〜4時、救助・救急法

自衛官募集

年ホーム(☎57-8918)



市民プール開設

夏本番、市民プールを開設します。●日時〓7月26日(土)〜8月11日(月)・午前9時〜午後6時30分、8月13日(水)〜31日(日)・午前9時〜午後5時30分●入場料〓幼児(3歳以上) 50円、小学生100円、高校生・一般200円●閉場日〓毎週火曜日●問合せ〓市民プール(☎52-0737)※7月26日(土)、総合体育館(☎52-4377)

第36回少年野球大会

日時〓8月2日(土)・3日(日)●会場〓サンスポーツランド、信濃川運動公園●チーム編成〓市内同一町内または隣接町内の小学生で編成●参加費〓一チーム2、500円●申込み・問合せ〓7月23日(水)までに、総合体育



ご利用ください 小型ロータリー除雪機整備事業

補助対象〓5世帯以上の町内会や除雪組合が利用する小型ロータリー除雪機の購入費用●補助金額〓購入費用の30%※限度額は60万円●受付期間〓10月31日(金)まで●問合せ〓建設課克雪利雪対策室克雪係(内線273)

エコプラン市民推進会議メンバー募集

環境保全などに取り組む団体の連絡会議で、主に環境に関する意見交換や活動実績などの情報交換を行っています。●申込み・問合せ〓市民生活課生活環境係(内線157)

「川の通信簿」作成者募集

国土交通省では、全国の河川公園などを5段階評価する「川の通信簿」を住民の皆さんと作

館(☎52-4377)

少年相撲教室

日本相撲協会の武秀親方(元小結・大潮)と霜鳥関による教室です。●日時〓8月17日(日)午前9時〜●会場〓総合体育館●対象〓小学3〜6年生●参加費〓無料●申込み・問合せ〓8月4日(月)までに、総合体育館(☎52-4377)

キッズ サッカー教室

日時〓7月20日(日)午前9時〜●会場〓笹山陸上競技場●問合せ〓市サッカー協会富井(☎90-2163-7336)

ソフトバレーサマー大会

日時〓8月10日(日)午前8時30分〜●会場〓市民体育館●種目〓女性の部、男女混合の部●参加資格〓市内に在住または通勤

介護老人保健施設 松涛園正職員募集

職種〓①理学療法士・作業療法士各1人②介護支援専門員1人③看護師または准看護師2人④介護職員3人●応募資格〓①②③④資格取得者、④介護福祉士などの有資格者または2年以上の経験者●採用日〓随時●勤務形態〓①②日勤、③④日勤・夜勤(交代制)、いずれも週休2日制●選考方法〓書類審査、面接●申込み・問合せ〓履歴書と資格証明書を介護老人保健施設「希望の里松涛園」(松之山町浦田2955-1 ☎02559-6-3015)に提出

大地の芸術祭協賛 開館25周年イベント 大地の息吹き

~十日町の火焰型土器~

市内各遺跡からは国宝・笹山遺跡出土品に勝るとも劣らない火焰型土器が多数出土しています。未公開品を含む十日町で出土した火焰型土器の優品を一挙公開します。また、長野県茅野市から国宝・縄文のビーナス(レプリカ)もやって来ます。大地の生んだ最高の芸術品をご覧ください。

- 会期 7月20日(日)〜9月7日(日)
- 会場 博物館
- 入館料 500円、中学生以下無料
- 休館日 7月22日(火)、毎週月曜日 ※7月21日(海の日)は開館
- 主な出土遺跡 野首遺跡(下条) 幅上遺跡(吉田)、笹山遺跡(中条)、大井久保遺跡(水沢)ほか
- 問合せ 博物館(☎57-5531)

「小出養護学校ふれあいの丘分校」校章募集

校章に寄せる願い〓「共に生きる」「ふれあい」●大きさ・色〓15cm正方形に収まるもの、3色以内●応募方法〓8月31日(日)までに、住所・氏名・電話番号・デザインに託した思いを添え、小出養護学校ふれあいの丘分校に提出●その他〓何人かのアイデアを取り入れて作成することもあります●問合せ〓県立小出養護学校ふれあいの丘分校(☎52-7471)

第53回県勤労者美術展 中越地区展作品募集

長岡市厚生会館で8月29日(金)〜31日(日)まで開催される美術展の出品作品を募集します。●応募資格〓県内に住所または勤務先を有する勤労者(自営業・主婦・退職者などを含む)で、応募部門についての作品の制作及び教えることを職業としない者●部門〓日本画、洋画(版画含む)、彫刻・工芸、書道、写真※各部門とも規格が定められています●応募手数料〓1点につき1,000円●受付期間〓8月18日(月)〜19日(火)●資料請求・受付場所・問合せ〓市勤労青少

スイミングスクール

日時〓7月21日(海の日)●時間と内容〓一部〓午後2時〜3時、着衣水泳、二部〓午後3時〜4時、救助・救急法

自衛官募集

試験の種類	資格	受付期間	第1次試験日
防衛大学校	高卒(見込含む)	推薦: 9月5日(金)〜9日(火) 一般: 9月12日(金)〜10月10日(金)	9月20日(土)、21日(日) 11月8日(土)、9日(日)
	21歳未満の者	9月12日(金)〜10月10日(金)	11月1日(土)、2日(日) 10月19日(日)
防衛医科大学校	高卒(見込含む)22歳未満の者	8月4日(月)〜9月10日(水)	9月23日(祝)
看護学生	高卒(見込含む)21歳未満の者		9月20日(土)
航空学生	18歳以上24歳未満の者	受付時に通知	
一般曹候補学生	18歳以上		
曹候補士	27歳未満の者		

新潟ビジネスメッセ2003 出展企業募集

新商品・新サービスなどのビ

ビジネス提案を募集し、県内企業にビジネスチャンスを提供する...

禁煙ポスターコンクール 作品募集

喫煙が周囲の人の健康に及ぼす影響を知り、「受動喫煙の防止」を普及啓発する作品を募集...

せ県統計課 ☎025-285-5511 内線2436

新潟食糧事務所魚沼支所 十日町分室が廃止されました

農林水産省の組織再編に伴い、新潟食糧事務所魚沼支所十日町分室は、6月末で廃止されました...

ご存じですか 検察審査会

犯罪や交通事故などの被害にあったのに、検察官が事件の加

記載不要 ☎025-285-5111 内線2668

環境

資源物・ごみはルールを守って出しましょう

暑い季節を迎え、水分の多いごみが増えています。水分をしっかりと切ってから出しましょう...

●資源物はラベルや汚れを取って出してください。また、埋め立てごみの中に、資源物に分類される鉄アルミ缶類やビン類が混じっています...

害者を裁判にかけてくれない(不起訴処分)。検察審査会制度は、選挙権のある人から選ばれた検察審査員が不起訴処分の善し悪しを審査する制度です...

横浜F・マリノス松田選手 サインボール当選者発表

市報6月25日号松田選手サインボールに多数のご応募いただきありがとうございます...

ノーネクタイを奨励しています

市役所庁内では夏の間、冷房効果を高めエコアップを推進するため、ノーネクタイを奨励しています...

その他

シルバー人材センター 事務局が移転します

●移転先☎サンクロス十日町 ●移転日☎7月15日(火) ●問合せ☎十日町地域シルバー人材センター ☎57-5708

毎月勤労統計調査特別調査にご協力ください

厚生労働省では、毎月勤労統計調査特別調査を行います。7月下旬から調査員が訪問しますので、ご協力をお願いします...

15年度分国民健康保険料率決定

一人当たり平均年額 医療分3,750円、介護分4,977円の減額。国民健康保険料は医療分保険料のほかに、40歳から64歳までの人は介護分保険料もあわせて負担していただきます...

Table with 4 columns: 区分, 15年度, 14年度, 所得割, 資産割, 被保険者均等割, 1人当たり平均保険料, 1世帯当たり平均保険料

Table with 4 columns: 区分, 15年度, 14年度, 所得割, 資産割, 被保険者均等割, 1人当たり平均保険料, 1世帯当たり平均保険料

■保険料の計算例(介護分) ◆世帯中の国保加入者...2人 ◆営業所得...150万円 ◆固定資産税額(土地・家屋)45,000円

■保険料の計算例(医療分) ◆世帯中の国保加入者...2人 ◆営業所得...150万円 ◆固定資産税額(土地・家屋)45,000円

クロアチアU-18代表チーム 来市. World Cup Croatia U-18 team camp from 1 year, various emotions... 第7回国際ユースサッカー IN 新潟 クロアチアU-18 応援ツアー参加者募集



ゆずります ゆずってください

*消費者協会(市民生活課生活環境係内線158)へ

*ゆずります受付開始 7月15日(火) 午前9時

Table with 4 columns: 番号, 品名, 規格, 希望価格. Items include tractors, refrigerators, etc.

Table with 4 columns: 番号, 品名, 規格, 希望価格. Items include home appliances, vehicles, etc.

まちの文化財

妻有の宝物 ⑬

市指定文化財／絵画／一遍上人絵詞伝 8巻



時宗の開祖一遍上人の伝記を描いた絵巻物には、13世紀末成立の聖戒本（全12巻）と14世紀初頭成立の宗俊本（一遍の伝4巻に後継者他阿真教の伝6巻を加えて全10巻）の2系統があります。一般に前者は聖絵と呼ばれ、京都歡喜光寺に所蔵されていますし、後者は絵詞伝と呼ばれ、金蓮寺本、真光寺本、金光寺本、金台寺本、清浄光寺本など十数種類が知られています。来迎寺所蔵の絵詞伝は、清浄光寺本の模写本で、江戸時代中期の作と伝えられています。

以前の所蔵者が関東大震災に罹災し、第3巻と第10巻が一部欠本になりましたが、昭和5年（1930）に来迎寺所蔵となってから修復作業を施し、第9巻と第10巻を合本して全8巻に仕立て直しました。なお、第8巻には、正応6年（1293）ころ、他阿上人に帰依して出家した越後国波多岐庄の住人中条七郎蔵人の往生場面が描かれており、当市における資料的価値を一層高めています。（文化財課）

編集後記

◆今号をもって十日町で展開される大地の芸術祭全54作品を紹介しました。今回の作品は、地域の皆様のご協力を得て、いっしょに作り上げていく作品がとて多いように思います。とっかかりは少し面倒ですが、参加したり材料を提供したりすると、やはりその作品の完成がとて楽しみます。6月最後の土・日に行われた磯崎さんのワークショップに参加した子どもたちは皆楽しそうに、屋上で目を丸くしていました。これからも、小さなお子さんも参加できるワークショップや、石彫シンポジウムの彫刻教室などがあります。参加してみると楽しい夏の一日が過ごせると思いますよ。（田）

◆百聞は一見に如かず。初めて十日町ステージ越妻有交流感『キナール』に入ってみる感想です。コンクリートの打ち放し・中央に池を配した四角い回廊など頭では分かったつもりでも、実際の建物は想像以上でした。好き嫌いは別にして、今まではない、独創的な建物であることは間違いありません。ぜひ一度足を運んでいただき、実際に異空間を味わってみてください。『いい建物だと思っけどなあ』紆余曲折を経てようやくオープンに至ったキナールを当初から担当した職員が感慨深げにつぶやきました。（玉）

市民の動き

6月末現在（ ）は前月からの増減

■人	□	43,241人	(△10)
		男 21,155人	(△2)
		女 22,086人	(△8)
■世帯数		13,254世帯	(+6)